

# 令和元年度 学校評価報告書

学校名	三田市立狭間中学校
-----	-----------

## 1 学校教育目標

人間尊重を基盤とし、確かな学力と豊かな心でたくましく生きる生徒の育成
------------------------------------

## 2 今年度の学校重点目標

1. 学力向上	2. 生徒の人権が尊重される学校づくり
3. 開かれた学校づくり	4. 生徒理解に基づく生徒指導の推進
5. 教職員の実践的指導力の向上	6. 働きやすい職場環境の整備

## 3 総合的な自己評価

生徒は規律正しい生活を送り、授業も集中して取り組むなど、全体的に見て概ね良好である。次年度も落ち着いた生活環境の中で、「わかりやすい授業」や「基礎学力の定着」を重点課題として取り組む。また、全教職員で生徒理解に努め、安全で安心した学校生活を前提に、一人一人の生徒が活躍できる機会と場を設けることや部活動の充実にも努める。
--

## 4 総合的な学校関係者評価

学校生活全般において概ね良好と考える。生徒は規律正しい生活に高い意識を持ち、教員も「主体的・対話的で深い学び」などの新たな授業形態を推進して授業力の向上に努めている。今後は、学力向上に加え「人間尊重」を基盤とした正しい生徒理解による適切な指導に心掛け、安全で安心した学校生活に努めること。
--

## 5 評価結果

自己評価		学校関係者評価	
分野・領域	評価項目(取組内容)	評価結果及び分析	改善の方策
教育課程	・年間の標準授業時数を確保する	・弾力的に時間割を編成し標準授業時数を確保してきたが、臨時休校により不足が生じている。 ・学校行事については、充実した内容となった。	・未履修内容は把握しているので、来年度適切に履修に努める。 ・常に教育活動の見直しや精選を行いながら、新たな教育活動については、計画的に実施していく。
	・教育活動を見直し、精選と充実を図る		
	・適切で充実した学校行事を実施する		
学習指導	・わかる授業で「確かな学力」を向上させる	・新学習システムの授業を3教科で実施している。 ・放課後や夏季休業中等で学習相談を行っている。 ・人間尊重を基盤に学校生活全般で指導している。	・各教科で授業力の向上に努める。 ・基礎学力が定着するように授業改善工夫と改善を行う。 ・学習相談の在り方を工夫し、個に応じた対応や学習内容の精選を検討する。
	・基礎的学力の定着を図る		
	・命や人権を大切にすることを育てる		
生徒指導	・規律正しく、落ち着いた生活を確保する	・生徒は規律正しく落ち着いた生活を送っている。 ・「生活アンケート」や教育相談等のあらゆる手段で生徒理解と問題の早期発見に努め、問題解決には組織を機能させて適時・適切に指導している。	・いじめは、いつでもどこでも誰にでも起こる問題として捉え、全教職員で日々の言動に注意を払う。 ・学級活動や道徳教育の充実等により、生徒一人一人に自己有用感を感じさせ、自尊心を高める。
	・いじめや暴力を許さない学校文化を創る		
	・教育相談を充実させ、生徒理解に努める		
	・個々の生徒が認められ活躍できる学級・学年活動を行う		
安全・保健管理	・安全で安心な生活環境を整備する	・毎月1回、全教職員で施設や設備の安全点検を行っている。 ・年2回、防犯教室を実施し体調管理や登下校の安全等にも日々努めている。	・安全点検に加えて、生徒に快適な生活環境の意識を持たせ、教職員とともに環境美化にも努めさせる。 ・ネット犯罪から身を守り、トラブルに巻き込まれない知恵と態度を身に付ける安全教育を継続実施する。
	・危険回避の安全教育と安全指導に努める		
保護者や地域との連携	・学校や生徒の様子をわかりやすく伝える	・ホームページや情報発信メールを活用し、学校の様子を紹介している。 ・年2回のオープンスクール等、授業参観(3回)の機会を設けている。	・ホームページでは幅広い情報を発信するとともに学年・学級通信等の充実にも努める。 ・学校行事や活動報告会以外の生徒向けの講演会等もお知らせして保護者の参観を働きかける。
	・学校行事などで、学校を開放する機会を設ける		
研究・研修	・研究テーマを設け、実践的指導力の向上に努める	・「生きて働く言葉の力」をテーマとし、教科以外にも取り組みを広げていった。	・「主体的・対話的で深い学び」等の新たな授業形態を取り入れ、個々の実践的指導力を向上させる。
職場環境の整備	・定時退勤日やノー部活デーを徹底させる	・ノー部活デーは完全実施できているが、定時退勤は徹底できていない。 ・ハラスメントは、日頃の言動に気を配りながら、研修と自己点検を行っている。	・定時退勤日については、教職員の意識改革とともに、保護者にも理解を求めながら実施を進める。 ・定期的に研修を行い、自己点検するとともに、ハラスメントを許さない職場の雰囲気づくりに努める。
	・ハラスメントのない働きやすい職場づくりに努める		

## 6 学校自己評価の実施状況について

時期	内容
4月1日	今年度の学校教育目標や重点目標の確認
5月20日	今年度の重点目標や具体的な取組内容の確認
12月10日	全教職員を対象にアンケート調査
12月10日	全生徒を対象にアンケート調査
12月10日	全保護者を対象にアンケート調査
1月8日	アンケート結果等から成果と改善点を確認

## 7 学校関係者評価委員会の活動について

時期	内容
7月6日	今年度の重点目標や取組内容・学校評価の手順等の説明
9月14日	体育大会の視察
10月26日	オープンスクールの視察・学校自己評価の中間報告
11月3日	文化祭の視察
1月11日	自己評価の結果と改善点等の説明 意見の聴取
1月25日	オープンスクールの視察

## 8 学校評価の公表について

時期	手段	内容	添付
4月15日	学校通信・学校ホームページ	今年度の学力向上指導改善プランから重点目標や取組内容を説明	○
4月20日	P T A総会	今年度の重点目標や取組内容の説明	
2月17日	学校通信・学校ホームページ	今年度の取組内容(自己評価)の成果と改善点を報告	○
3月16日	学校ホームページ	学校評価報告書(自己評価及び学校関係者評価)の報告	○